

令和5年余市町議会第5回臨時会会議録（第1号）

開 会 午前10時00分
閉 会 午前10時23分

○招 集 年 月 日

令和5年10月30日（月曜日）

○招 集 の 場 所

余市町議事堂

○開 会

令和5年10月30日（月曜日）午前10時

○出 席 議 員 （16名）

余市町議会議長 12番 藤野博三
余市町議会副議長 3番 岸本好且
余市町議会議員 1番 山本正行
" 2番 尾森加奈恵
" 4番 佐藤剛司
" 5番 内海富美子
" 6番 庄巖龍
" 7番 中井寿夫
" 8番 川内谷幸恵
" 9番 土屋美奈子
" 10番 伊藤正明
" 11番 茅根英昭
" 13番 ジャストミートあたる
" 14番 大物翔
" 15番 白川栄美子
" 16番 寺田進

○欠 席 議 員 （0名）

○出 席 者

余 市 町 長 齊 藤 啓 輔
副 町 長 渡 邊 郁 尚
総 務 部 長 高 橋 伸 明
総 務 課 長 越 智 英 章
財 政 課 長 高 田 幸 樹
税 務 課 長 庄 木 淳 一
民 生 部 長 篠 原 道 憲
福 祉 課 長 大 平 直 規
子育て・健康推進課長 新 木 徹 也
保 險 課 長 小 黒 雅 文
環 境 対 策 課 長 大 森 直 也
総 合 政 策 部 長 阿 部 弘 亨
政 策 推 進 課 長 橋 端 良 平
農 林 水 産 課 長 奈 良 論
商 工 観 光 課 長 原 田 孝 嗣
建 設 水 道 部 長 千 葉 雅 樹
建 設 課 長 成 田 文 明
まちづくり計画課長 北 島 貴 光
下 水 道 課 長 樋 口 正 人
水 道 課 長 紺 谷 友 之
会計管理者（併）会計課長 須 貝 達 哉
農業委員会事務局長 濱 川 龍 一
教育委員会教育長 前 坂 伸 也
教 育 部 長 浅 野 敏 昭
学 校 教 育 課 長 内 田 真 樹 子
社 会 教 育 課 長 中 島 豊
選挙管理委員会事務局長 石 川 智 子
（併）監査委員事務局長

○事務局職員出席者

事務局 長 羽 生 満 広
議事係 長 細 川 雄 哉
書 記 寒 河 江 美 桜

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
議長の諸般報告
行政報告
- 第 3 議案第 1 号 余市町ふるさと応援
寄附条例の一部を改正する条例案
- 第 4 認定第 1 号 令和4年度余市町一
般会計歳入歳出決算認定について
- 第 5 認定第 2 号 令和4年度余市町介
護保険特別会計歳入歳出決算認定に
ついて
- 第 6 認定第 3 号 令和4年度余市町国
民健康保険特別会計歳入歳出決算認
定について
- 第 7 認定第 4 号 令和4年度余市町後
期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
認定について
- 第 8 認定第 5 号 令和4年度余市町公
共下水道特別会計歳入歳出決算認定
について
- 第 9 報告第 1 号 令和4年度余市町営
住宅敷金基金運用状況報告について
- 第 10 報告第 2 号 令和4年度余市町災
害見舞金基金運用状況報告について

開 会 午前10時00分

○議長（藤野博三君） ただいまから令和5年余市町議会第5回臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は16名です。

よって、定足数に達しましたので、会議は成立

いたしました。

直ちに本日の会議を開きます。

今期臨時会に提出されました案件は、議案1件、報告2件、認定5件、他に議長の諸般報告及び行政報告です。

○議長（藤野博三君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、議席番号7番、中井議員、議席番号8番、川内谷議員、議席番号9番、土屋議員、以上のとおり指名いたします。

○議長（藤野博三君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

この際、議会運営委員会の委員長からの報告を求めます。

○6番（庄 巖龍君） 令和5年余市町議会第5回臨時会開催に当たり、10月27日午前10時より委員会室におきまして議会運営委員会が開催されましたので、その審議経過並びに結果につきまして私からご報告申し上げます。

委員7名出席の下、さらに説明員として渡邊副町長、高橋総務部長、越智総務課長の出席がありましたことをご報告申し上げます。

今期臨時会に提出されました案件は、議案1件、報告2件、認定5件、他に議長の諸般報告と行政報告でございます。

会期につきましては、本日1日と決定いたしましたことをご報告申し上げます。

なお、日程の割り振りにつきましては、議員各位のお手元に日程表が配付されておりますので、省略させていただきます。

さらに、内容につきまして、ご報告申し上げます。

日程第3、議案第1号 余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案につきましては、

即決にてご審議いただくことに決しました。

日程第4、認定第1号 令和4年度余市町一般会計歳入歳出決算認定について、日程第5、認定第2号 令和4年度余市町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、日程第6、認定第3号 令和4年度余市町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、日程第7、認定第4号 令和4年度余市町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、日程第8、認定第5号 令和4年度余市町公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について、以上5件につきましては、それぞれ関連がありますので、一括上程の上、議長と議会選出の監査委員を除く議員14名で構成する令和4年度余市町各会計決算特別委員会を設置し、閉会中といえども審査、調査のできることを付け加え、付託するとともに、当該特別委員会に対しましては、審査、調査の円滑化を図るため地方自治法第98条の規定による書類の検閲並びに検査の権限を付与することに決しました。

日程第9、報告第1号 令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況報告についてにつきましては、即決にてご審議いただくことに決しました。

日程第10、報告第2号 令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況報告についてにつきましては、即決にてご審議いただくことに決しました。

以上を申し上げまして、議会運営委員会の報告といたします。

○議長（藤野博三君） ただいま委員長から報告のとおり、今期臨時会の会期は本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、今期臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

なお、今期臨時会は、地方自治法第121条第1項の規定により説明員として通知のありました者はお手元に配付のとおりでありますので、ご了承願

います。

次に、傍聴人の定員について申し上げます。

傍聴規則第3条の規定により、傍聴人は報道関係者と他に一般傍聴者38名となっておりますことをご報告申し上げます。

○議長（藤野博三君） 次に、諸般の報告をいたします。

地方自治法第235条の2第3項の規定によります例月出納検査の結果報告が監査委員からありましたので、その写しを配付しておりますので、ご了承願います。

次に、去る10月18日から10月20日までの3日間、北後志町村議会議長会研修視察に出席のため、各議員のお手元に配付のとおり、会議規則第121条の規定により議員の派遣決定をいたしましたので、ご報告申し上げます。

次に、委員の派遣についてご報告申し上げます。会議規則第73条の規定に基づき、議会運営委員会より10月24日から26日までの3日間、福島県会津坂下町、矢吹町に所管事務調査に関わる行政視察のため委員の派遣要求があり、これを承認いたしましたので、ご報告いたします。

以上で諸般報告を終わります。

○議長（藤野博三君） 次に、町長から申出のありました行政報告について発言を許します。

○町長（齊藤啓輔君） 広島県竹原市との交流都市提携について。

広島県竹原市と交流都市提携について行政報告申し上げます。広島県竹原市と余市町とは、竹原市が本町の名誉町民で、ニッカウキスキーの創業者である竹鶴政孝氏の生誕の地であることをゆかりとして、平成26年9月からのNHK連続テレビ小説「マッサン」の放送をきっかけに文化、教育、経済などの各分野における交流を通じて親交を深めてまいりました。この歴史的なゆかりを背景に

積み重ねてまいりました様々な交流をより一層深めていくため、このたび交流都市提携を締結したところでございます。竹原市と余市町との近年の交流につきましては、本町の中学生による青少年派遣事業のほか、竹原市の日本酒と余市町産ワインとのコラボレーションによるふるさと納税返礼品の開発など民間レベルでの経済交流活動が活発に進められてきたところでございます。このような経過を踏まえ、さらなる連携強化を図るべく令和5年10月26日、東京都墨田区のアサヒグループ本社ビル内で開催された東京竹原会の会場におきまして交流都市提携を締結し、両自治体間において文化、教育、芸術、経済など幅広い分野にわたる交流を促進していくことを確認いたしました。今後におきましては、これまでの交流により培われた相互理解と親善を一層深め、両自治体の振興、発展につなげてまいりますので、議員各位のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上、広島県竹原市との交流都市提携についての行政報告といたします。

○議長（藤野博三君） 以上で町長からの行政報告を終わります。

○議長（藤野博三君） 日程第3、議案第1号 余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○政策推進課長（橋端良平君） ただいま上程されました議案第1号 余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案につきまして、その提案理由をご説明申し上げます。

このたびご提案申し上げます余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案でございますが、地方創生応援税制による寄附金、いわゆる企業版ふるさと納税につきまして基金への積立てを可能とすべく所要の改正を行おうとするものでございます。企業版ふるさと納税につきましては、

地域再生法に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業として行う事業に対し、その財源として活用が可能となるものでございます。

なお、現在本町における企業版ふるさと納税に係る取扱いといたしましては繰越し等ができない運用となっており、それを受け入れた年度内に実施する事業の財源として充当せざるを得ないことから、使途が限定されることなどにより寄附者の意向を事業実施に十分に反映できない事態も懸念されるところでございます。しかしながら、企業版ふるさと納税の制度上、一定の要件を備える基金への積立ては許容されていることから、基金への積立て及びこれによる後年度事業への支出を可能とすることにより、その有効活用を図りたいと考えるものでございます。

以下、議案を朗読し、ご説明申し上げます。

議案第1号 余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案。

余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和5年10月30日提出、余市町長、齊藤啓輔。

次のページをお開き願います。余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例。

余市町ふるさと応援寄附条例（平成29年余市町条例第2号）の一部を次のように改正する。

第2条中第6号を第7号とし、第5号の次に次の1号を加える。

（6） 地域再生法（平成17年法律第24号）第5条第4項第2号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業として行う事業

附則

この条例は、公布の日から施行する。

以上、議案第1号につきまして提案理由をご説明申し上げますので、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

なお、参考資料として条例の新旧対照表を添付してございますので、ご高覧賜りますようお願い

申し上げます。

○議長（藤野博三君） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本案につきましては、会議規則第38条第3項の規定により委員会の付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第1号については委員会の付託を省略することに決しました。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより議案第1号を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第1号 余市町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例案は、原案のとおり可決されました。

○議長（藤野博三君） 次に、さきに議会運営委員会の委員長から報告がありましたように、日程第4、認定第1号 令和4年度余市町一般会計歳入歳出決算認定について、日程第5、認定第2号 令和4年度余市町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、日程第6、認定第3号 令和4年度余市町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、日程第7、認定第4号 令和4年度余市町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、日程第8、認定第5号 令和4年度余市町公共下水道特別会計歳入歳出決算認定につい

ての以上5件を一括議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、日程第4ないし日程第8を一括議題といたします。

ただいま一括議題となっております認定第1号ないし認定第5号までの認定5件については、さきに議会運営委員会の委員長から報告のとおり、議長並びに議会選出の監査委員を除く議員14名をもって構成する令和4年度余市町各会計決算特別委員会を設置し、閉会中といえども審査、調査のできますことを付け加え、付託申し上げることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、一括議題となっております認定5件につきましては、議長並びに議会選出の監査委員を除く議員14名をもって構成する令和4年度余市町各会計決算特別委員会を設置し、閉会中といえども審査、調査のできますことを付け加え、付託申し上げますことに決しました。

なお、ただいま設置されました特別委員会に対しましては、審査、調査の円滑化を図るため、地方自治法第98条の規定による書類の検閲及び検査の権限を付与することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、ただいま設置されました特別委員会に対し、地方自治法第98条の規定による書類の検閲及び検査の権限を付与することに決しました。

なお、本会議終了後301、302号会議室において本特別委員会を開催いたしますので、ご参集願います。

○議長（藤野博三君） 日程第9、報告第1号 令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況報告につ

いてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○**財政課長（高田幸樹君）** ただいま上程されました報告第1号 令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況報告につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況につきましては、地方自治法第241条第5項の規定により監査委員の審査に付しておりましたところ、審査意見書の提出がございましたので、これを添付し、本議会にご報告申し上げる次第でございます。

以下、議案を朗読し、ご説明申し上げます。

報告第1号 令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況報告について。

地方自治法第241条第5項の規定により、令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況を次のとおり報告する。

令和5年10月30日提出、余市町長、齊藤啓輔。

次のページをお開き願います。

令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況調書。令和5年3月31日現在。前年度末現在高1,382万7,762円。本年度運用状況。入居者敷金24万9,200円につきましては、入居者9名分の敷金でございます。一般会計積立金136円につきましては、預金利子でございます。退去者敷金還付金60万2,400円につきましては、27名分の敷金の還付でございます。一般会計の町営住宅環境整備事業費への運用額ゼロ円。一般会計の町営住宅環境整備事業費への使用額ゼロ円。合計35万3,064円の減。決算年度末現在高1,347万4,698円。

以上、報告第1号につきましてご説明申し上げましたので、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○**議長（藤野博三君）** 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本案につきましては、会議規則第38条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、報告第1号については委員会の付託を省略することに決しました。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより報告第1号を採決いたします。

本案は、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、報告第1号 令和4年度余市町営住宅敷金基金運用状況報告については、報告のとおり了承されました。

○**議長（藤野博三君）** 日程第10、報告第2号 令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況報告についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○**財政課長（高田幸樹君）** ただいま上程されました報告第2号 令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況報告につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況につきましては、地方自治法第241条第5項の規定により監査委員の審査に付しておりましたところ、審査意見書の提出がございましたので、これを添付し、本議会にご報告申し上げる次第でございます。

以下、議案を朗読し、ご説明申し上げます。

報告第2号 令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況報告について。

地方自治法第241条第5項の規定により、令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況を次のとおり報告する。

令和5年10月30日提出、余市町長、齊藤啓輔。

次のページをお開き願います。

令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況調書。令和5年3月31日現在。前年度末現在高500万573円。本年度運用状況。一般会計積立金48円につきましては、預金利子でございます。災害見舞金支給額ゼロ円。一般会計への運用額ゼロ円。合計48円。決算年度末現在高500万621円。

以上、報告第2号につきましてご説明申し上げましたので、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤野博三君） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本案につきましては、会議規則第38条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、報告第2号については委員会の付託を省略することに決しました。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これより報告第2号を採決いたします。

本案は、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、報告第2号 令和4年度余市町災害見舞金基金運用状況報告については、報告のとおり

了承されました。

○議長（藤野博三君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

よって、会議を閉じます。

これをもって令和5年余市町議会第5回臨時会を閉会いたします。

閉 会 午前10時23分

上記会議録は、細川書記・寒河江書記の記載したものであるが、その内容が正確であることを証する為、ここに署名する。

余市町議会議長 12番 藤 野 博 三

余市町議会議員 7番 中 井 寿 夫

余市町議会議員 8番 川内谷 幸 恵

余市町議会議員 9番 土 屋 美奈子